

■中間検査申請書（第四面）

（鉄筋コンクリート造 第1回特定工程）

工事監理の状況

	確認を行った 部位、材料の 種類等	照合内容	照合を行っ た設計図書	設計図書の内容 について設計者 に確認した事項	照合方法	照合結果 （不適の場合には 建築主に対して行 った報告の内容）
敷地の形状、高さ 衛生及び安全	道路	・幅員、接道長	・配置図	無	・計測確認（スチールテープ）	適
	敷地	・敷地形状、敷地の高 さ	・配置図	無	・測量機器にて測定・ 確認（トランシット・レベル）	適
	建築物の配置	・敷地境界線・道路境 界線からの離れ	・配置図	無	・遣り方工事時に確認	適
	仮囲い			無		
	落下物防護			無		
主要構造部及び主要 構造部以外の構造 耐力上主要な部分 に用いる材料（接 合材料を含む。） の種類、品質、形 状及び寸法	杭	・種類：場所打コンク リート杭 構法：アースドリル 径：1～1.6 m 長さ：12.0 m	・仕様書 基礎伏図 構造詳細図	無	・支持層の深さ、杭径 、杭長、杭芯のずれを 現場で照合	適
	鉄筋	・支持層	・地盤調査資料 仕様書	無		適
		・材料、種類、規格 品質、形状、寸法 D10～D16 (SD295A) D19～D25 (SD345)	・仕様書 構造詳細図	無	・ミルシート書類検査 受入れ時の検査及び 工程終了時に現場で 照合	適
	コンクリート	・材料、種類、規格 品質 普通コンクリート Fc=27N/mm ²	・仕様書 構造詳細図	無	・配合計画書、報告書 による書類審査及び 供試体による4週圧 縮強度試験の確認	適
	4週圧縮試験強度、塩化物量、アルカリ骨材反応等の試験に関する結果については、施工状況報告書（3階かつ500㎡を超える建築物）により提出。また、500㎡以下の建築物についても施工状況報告書による提出が望ましい。					
主要構造部及び主要 構造部以外の構 造耐力上主要な部 分に用いる材料の 接合状況、接合部 分の形状等	・杭	・位置、形状、寸法 偏心距離 最大35cm	・基礎伏図 杭伏図 構造詳細図	無 偏心の応力処理	・工程終了時に現場で 照合	適 適（偏心によるフ ーチング基礎ばり 変更申請済）
	・基礎	・位置、形状、寸法	・基礎伏図 構造詳細図	無	・工程終了時に現場で 照合	適
		・配筋の本数、配置 ・くい頭の処理、補強	・同上	無	・同上	適
	・柱 （立上がり部）	・主筋の本数、径	・1，2階伏図 構造詳細図	無	・工程終了時に現場で 照合	適
		・フープの径、ピッチ と位置	・仕様書 構造詳細図	無	同上	適
	・地中ばり（小 ばり含む）	・主筋の本数、径、位 置	・1，2階伏図 構造詳細図	無	・同上	適
		・主筋の定着	・仕様書	無	・同上	適
		・スタラップの径、ピ ッチと位置	・仕様書 構造詳細図	無	・同上	適
		・継手の位置、長さ ・貫通口の位置と補強 方法	・仕様書	無 無	・同上 ・同上	適 適
	・鉄筋継手	・ガス圧接継手の形状	・（社）日本圧接	無	・同上	適

		と位置	協会ガス圧接仕様			
	・ 1 階スラブ	・ 特殊継手	・ 認定、評価仕様	無	・ 同上	適
		・ 主筋の向き、径とピッチ及び位置	・ 仕様書 1, 2 階伏図 構造詳細図	無	・ 同上	適
		・ 主筋、配力筋の定着と継手		無	・ 同上	適
		・ 開口部の配筋補強	・ 仕様書 構造詳細図	無	・ 同上	適
	・ 壁	・ 設備配管補強	・ 仕様書	無	・ 同上	適
		・ 壁筋の径とピッチ、定着と継手	・ 仕様書 1, 2 階伏図 軸組図 構造詳細図	無	・ 工事終了時に現場で照合	適
		・ スリットの位置と施工状況		無	・ 同上	適
建築物の各部分の位置、形状及び大きさ	・ 杭	・ 位置・形状・寸法 偏心距離	・ 杭伏図 構造詳細図	無	・ 同上	適
	・ 基礎	・ 位置・形状・寸法 配筋本数	・ 基礎伏図 構造詳細図	無	・ 同上	適
	・ 地中ばり	・ 位置・形状・寸法 配筋本数、間隔、配置	・ 基礎伏図 構造詳細図	無	・ 同上	適
	・ 1 階スラブ	・ 位置・形状・寸法 配筋本数、間隔、配置	・ 1 階伏図 構造詳細図	無	・ 同上	適
	・ 柱	・ 位置・形状・寸法 配筋本数、間隔、配置	・ 1 階伏図 構造詳細図	無	・ 同上	適
構造耐力上主要な部分の防錆、防腐及び防蟻措置及び状況						
天井及び壁の室内に面する部分に係る仕上げの材料の種類及び厚さ		指定する特定工程までに、左記の工事監理業務が終了している内容を記入				
開口部に設ける建具の種類及び大きさ			同 上			
建築設備に用いる材料の種類並びにその照合した内容、構造及び施工状況（区画貫通部の処理状況を含む。）			同 上			
備 考	① コンクリート工事施工状況報告書：別添添付 ② 平成〇年〇月△△日、計画変更確認番号第*****号（基礎・地中ばりの変更）					

中間検査チェックリスト（建築物）

申請建築物に該当しない項目は、チェック欄を斜線で消してください。

(い)		(ろ)		工事監理者 チェック欄	
		図書の種類	記載事項	目視 確認	動作 確認
法第19条		配置図	擁壁の設置その他安全上適当な措置		
			土地の高低及び敷地と敷地の接する道の境界部分との高低差		
			下水管、下水溝又はためますその他これらに類する施設の位置及び 排出経路又は処理経路		
		地盤面算出表	建築物が周囲の地面と接する各位置の高さ 地盤面を算定するための算式		
法第21 条	第 1 項	確認申請書	延べ面積		
			用途		
			階数		
			床面積		
	各階平面図		延べ面積		
			耐力壁及び非耐力壁の位置		
	床面積求積図		床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式		
	耐火構造等の構造詳細図		主要構造部の断面の構造、材料の種別及び寸法		
	第 1 項ただし書	確認申請書	延べ面積		
			用途		
			階数		
			床面積		
	配置図		外壁、そで壁、塀その他これらに類するものの位置及び高さ 建築物の周囲に設けられている通路の位置及び幅員		
			外壁、開口部及び防火設備の位置		
	各階平面図		耐力壁及び非耐力壁の位置		
			防火区画の位置及び面積		
	耐火構造等の構造詳細図		主要構造部、軒裏、ひさしその他これに類するもの及び防火設備の 断面の構造、材料の種別及び寸法		
	第 2 項	確認申請書	延べ面積		
			用途		
			階数		
			床面積		
	各階平面図		延べ面積		
			耐力壁及び非耐力壁の位置		
	耐火構造等の構造詳細図		主要構造部の断面の構造、材料の種別及び寸法		
	法第22条	確認申請書	その他の区域、地域、地区又は街区		
			延べ面積		
			用途		
		各階平面図	各室の用途及び床面積		
			延焼のおそれのある部分		
	耐火構造等の構造詳細図		屋根の断面の構造、材料の種別及び寸法		
	法第22条第 1 項に係る認定書の写し				
法第23条	確認申請書		その他の区域、地域、地区又は街区		
	各階平面図		耐力壁及び非耐力壁の位置		
			延焼のおそれのある部分		
	耐火構造等の構造詳細図		延焼のおそれのある部分の外壁の断面の構造、材料の種別及び寸法		
	使用建築材料表		主要構造部の材料の種別		
法第23条に係る認定書の写し					
法第24条	確認申請書		その他の区域、地域、地区又は街区		
	各階平面図		階数		
			延焼のおそれのある部分		
			耐力壁及び非耐力壁の位置		
	床面積求積図		床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式		
	二面以上の断面図		延焼のおそれのある部分		
	耐火構造等の構造詳細図		延焼のおそれのある部分の外壁及び軒裏の断面の構造、材料の種別 及び寸法		
法第24条の 2	確認申請書		その他の区域、地域、地区又は街区		
	配置図		敷地内における建築物の位置		

都市緑地法第36条	都市緑地法第36条の規定に適合していることを証する書面	都市緑地法第36条の規定に適合していること		
都市緑地法第39条第 1 項	都市緑地法第39条第 2 項の条例の規定に適合することの確認に必要な図書	当該条例で定められた制限に係る建築物の緑化率に関する事項		
令第108条の 3	各階平面図	開口部の位置及び寸法 防火設備の種別		
	耐火構造等の構造詳細図	主要構造部の断面の構造、材料の種別及び寸法		
	使用建築材料表	令第108条の 3 第 2 項第 1 号に規定する部分の表面積並びに当該部分に使用する建築材料の種別及び発熱量		
	令第108条の 3 第 1 項第 2 号に係る認定書の写し			
	令第108条の 3 第 4 項に係る認定書の写し			
令第129条の 2	各階平面図	耐力壁及び非耐力壁の位置		
	耐火構造等の構造詳細図	主要構造部の断面の構造、材料の種別及び寸法		
	室内仕上り表	令第129条に規定する部分の仕上りの材料の種別及び厚さ		
	階避難安全検証法により検証した際の平面図	防火区画の位置及び面積		
		居室の出口の幅		
		各室の天井の高さ		
	階避難安全検証法により検証した際の計算書	各室の用途		
令第129条の 2 第 1 項に係る認定書の写し				
令第129条の 2 の 2	各階平面図	耐力壁及び非耐力壁の位置		
	耐火構造等の構造詳細図	主要構造部の断面の構造、材料の種別及び寸法		
	室内仕上り表	令第129条に規定する部分の仕上りの材料の種別及び厚さ		
	全館避難安全検証法により検証した際の平面図	防火区画の位置及び面積		
		居室の出口の幅		
		各階の天井の高さ		
	全館避難安全検証法により検証した際の計算書	各室の用途		
令第129条の 2 の 2 第 1 項に係る認定書の写し				
施行規則第 1 条の 3 第 1 項第 1 号イ、同号ロ（ 1 ）若しくは（ 2 ）又は表 3 の各項	施行規則第 1 条の 3 第 1 項第 1 号イ、同号ロ（ 1 ）若しくは（ 2 ）又は表 3 の各項に係る認定書の写し			
施行規則第 8 条の 3	施行規則第 8 条の 3 に係る認定書の写し			

工事監理の状況	
---------	--

（備考）

（注意事項）

- この様式による書類については、（い）欄に掲げる建築基準関係規定が、検査を行った建築物に適用されない場合は、当該規定に係る欄を省略した様式により作成することができます。
- 検査を行った建築物の工事が（ろ）欄に掲げる図書のとおり実施されていることを確かめたときは、（い）欄に掲げる建築基準関係規定ごとに、（は）欄の該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。この場合において、目視又は簡易な計測機器等による測定を行ったときは、「目視検査」の欄のチェックボックスに、建築物の部分の動作確認を行ったときは、「動作確認」の欄のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを入れてください。
- 確認審査を行った建築物が法第39条、法第40条、法第43条第2項、法第43条の2、法第49条から法第50条まで、法第68条の2第2第1項若しくは法第68条の9第1項の規定に基づく条例（法第87条第2項又は第3項においてこれらの規定に基づく条例の規定を準用する場合を含む。）又は法第68条の9第3項の規定に基づく条例の規定の適用を受ける場合は、当該条例の名称及び適用を受ける規定を備考欄又は別紙に記載して添えてください。
- 施行規則別記第19号様式による申請書の第四面に記載された工事監理の状況、施行規則第4条の4の2において準用する施行規則第4条第1項第2号及び第3号に規定する写真並びに施行規則第4条の4の2において準用する施行規則第4条第1項第7号の書類による検査を行ったときは、「工事監理の状況」の欄のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- （は）欄の記載では書き表せない事項で特に報告すべき事項は、備考欄又は別紙に記載して添えてください。